在校生・卒業生・保護者・教職員

進路通信 2015/07 号外

北海道釧路湖陵高等学校進路指導部

◆特集　統一学校説明会　～13年目・夏休みの準備がものをいう～◆

今年も進路指導の一大イベントが近づいてきました。今年で13年目を迎える「統一学校説明会」です。第1体育館に各学校等のブースをつくります。そこで全国各地から来てくださった大学等の担当者の方が個別相談に応じてくれます。そこを生徒が自由に回り、情報を集めたり、進路を考えるきっかけをつくったりしている説明会です。裏面の参加校一覧をみれば、どれだけ多くの学校等に協力いただいているかわかると思います。個別相談以外に、進路講演会も実施します。進路のことで盛りだくさんになる「統一学校説明会」は、8月28日（金）の実施です。

この統一学校説明会の第1回目を企画された先生である､当時の進路指導部長の先生は､｢湖陵高校の生徒は、釧路という地理的な条件によって、オープンキャンパス等に行けない生徒も多く、それを何とかしたい。さらに、進路の考え方が狭い生徒が多いので、もっと視野を広げて欲しい。そうしないと志も持てない。｣とおっしゃっていました。このような、思いからスタートしたのが、この説明会で、先輩方の積極的な参加等により、発展・充実してきている説明会です。後輩の皆さん達も、真剣にそして、アクティブに参加してほしいと思います。

□高校生が礼儀を尽くすとは

高校から、お客さんには、交通費や宿泊費等をお出しできない状況で、釧路まで来ていただいています。我々教員と生徒とが、最大限に礼儀を尽くす必要があることを、確認したいと思います。

一番困ることは、「来てもらって当たり前」と考えることです。来てもらうことに「感謝できない」ということです。

高校生が礼儀を尽くすというのは、どういうことでしょうか。事前の調べ学習なども含めて、夏休みにしっかり事前の準備をすることです。そして、当日、「アクティブに」行動することです。これが、高校生が礼儀を尽くすということです。

こんな考え方の人はいませんか。「自分が志望している学校のブースはないから、あまり当日まわるところがない。」「国公立大しかダメと言われているので私大のブースには興味がない。」この考え方は、少し狭いと思います。異文化や国際関係に興味を持っている生徒は多いと思いますが、「北海道大学」や「国際教養大学」という、有名な学校について調べるのはもちろんのことですが、どこの大学でも、さまざまな形で実践していることがありますから、よく調べることが大切です。中には、「資源」という観点で、グローバルに活躍できる人を育成しようとしている大学もあります。そのために、「英語」を道具として使えるよう教育が行われます。インターネットで、「国際」や「グローバル」というキーワードだけでは、なかなか検索できないこともありますので、丁寧に調べたり、教員に尋ねてみるなど、工夫することが大切です。

□　学年に応じた真剣な取り組みが、人生を拓く

【1年生】
調べるべき学校について、インターネットだけではなく、進路室（2階にあります）の資料なども使いながら、調べ、必要な情報を見やすくまとめる必要があります。クラスメイトが見て、この大学の話、聞きに行きたいと思わせるようまとめてみましょう。「こんな人は是非話を聞いた方がいい」という情報もあると、他の人が見たときに参考になりますね。「司法試験の合格率が高いので、法律関係に興味にある人は、・・・」などが書かれていれば、レポートを見た他の人も反応しやすくなりますね。

【2年生】
今回の「統一学校説明会」に来て下さる学校の中で、自分が興味のある学部・学科をもっている大学はどこなのか、調べることが大切です。例えば、「経営学」を勉強したいとして、「北海道大学」「小樽商科大学」しか調べないというのでは、話になりません。私大には進学できないと保護者の方に言われていても、学部・学科のことを調べる機会ですので、他の大学の話も是非聞いてほしいと思います。聞くためには、調べなければなりません。例えば、「産業能率大学」という大学が東京にありますが、名前を知っている人は少ないかもしれません。しかし、この大学の経営学科は非常におもしろい教育を行っていることで有名です。事前に調べたり、話を聞いたりした大学に必ず進学しなければならないというわけではないので、同じ「経営学」でも、どんなことに力点をおいて教育がなされているのか、大学卒業後の進路はどうなっているのか、どんな人に入学してほしいのか、さまざまな観点で比較してみることが大切です。

【3年生】
具体的な進路イメージがあると思いますから、より突っ込んだことを質問するいい機会です。例えば「面接試験」ではどんなことを評価するのか、「小論文試験」の採点方法、北海道教育大学は入試を大きく次年度入試（現3年生）から変えます。そのことについて確認したり、聞きたいことは山ほどあるはずです。
質問事項を事前に整理しておくことを勧めます。

□　今回の行事で身に付けてほしい「力」について

将来の生き方を考えるための教育をキャリア教育と言います。でも、このキャリアということばの意味は、よくわかりません。カタカナ言葉は、かっこいいのですが、その意味は、不明瞭なことが多いのです。そこで、キャリア教育の持つ意味を3つ紹介します。

（1）自分の将来を考える力をつける
5年後の自分や10年後の自分を考えることができるようにする学習のことです。しかし、実際に想像することは簡単ではありません。

（2）社会のことを知る
これは、講演会や体験的な学習などを通して、少しは理解することが可能です。また、大学や社会では何が起こり、何が求められているのか、どんな背景があるのかなどを考え、知ろうとする力もこれに含まれます。

（3）技能や態度を育をてる
将来、大学で学んだり、また社会で働くためには、基本的な技能や態度が求められます。例えば、人とコミュニケーションする力や、人に説明する力、質問する力、

情報を集める力、人を自然と助ける態度、人と円滑な人間関係を築こうとする態度などがその例です。これらの力や態度は、職種を問わず、社会のさまざまな場面で求められることから、汎用的（はんようてき）な力と言われることがあります。これも「キャリア」の一部です。

「統一学校説明会」は、特に（１）（３）を鍛える絶好の機会です。ゆえに「キャリア教育」なのです。単に進路情報を得るだけでなく、そういう力を身に付けるためにも行っているのだという意識を持ってほしいのです。どんな「力」を身に付けるための機会（練習）なのかを伝えることも、その力をよりつけるために必要なことなのです。

大学で行われている、はやりの「キャリア教育」についても、この３つの観点をもとに確認すると、意外と理解できたりします。大学側がどの観点に力点を置いているのか、（３）の力を伸ばすためにどんな取り組みをしているのかなど、そういう視点で、大学で行われているキャリア教育をみることができます。大学でのキャリア教育も基本的には上の（１）～（３）の３つを育てる教育であることは間違いないのですが、育てるための方法や力点の置き方には、大学ごとに差があります。（ここで求められている力や態度の全てを均等に身につけよと言っているわけではありません。そうなったら、世の中がつまらないとも思いますし・・・。）

あまり肩ひじを張らず、高校生としてきちんと行動すれば、十分（１）（３）は鍛えられます。教員からの「空いているあのブースも行ってみれば」というアドバイスも、そういう意図・目的から発せられるものなのです。例えば、（３）の情報収集力・人とのコミュニケーション力をもっとつけてほしいという意図での発言と捉え、行動してみることです。

もう一度確認です。統一学校説明会は、**（１）（３）を鍛えるチャンスです。**自分がその大学に通ったときの具体的なイメージを持つためには、情報がなくてはイメージできません。いきなり専門教育が始まるのか、教養教育を極めるのか、カリキュラムを知る必要があります。ゼミは、どの学年から始まるのか？どんな研究をするゼミがあるのか？研究室のことも知る必要があります。上級生からの支援体制の有無もポイントです。就職支援体制や諸活動の情報も学生にとっては、大切な要因です。さまざまな情報をもとに、**大学生活を具体的にイメージ**してみましょう。

また、**大学では自分で調べたり、ディスカッションしたり、発表したりしながら、学びを深めていきます**。人と関わること、関わりから何かに気づくこと、探究活動をしながら自分の能力を鍛えていくことがとても重要になります。これは、（１）（３）の力につながりますが、これも、高校時代の経験が大きく影響します。統一学校説明会を通して、少しずつ（１）（３）の力も伸ばしてみませんか。

■他校生も参加する予定です！

今では、各地域の学校で、大学説明会は実施されるようになりました。しかし、まだ単独で実施できる学校は限られています。道内はもとより、道外各地から集まる大学がこれだけあるのですから、地域の高校生にも参加してもらえたら、とてもうれしいことです。釧路にいると大学の情報は集めにくいのが現実です。ホームページや大学のパンフレットを見ることはできますが、担当者と直接顔を合わせて、対話できる機会は滅多にありません。本校が中心となり、少しでも多くの高校生にこの機会を共有することができたら、大学関係者も参加した甲斐があると思ってくださると思います。当日は、3 年生の個別相談の時間に阿寒高校・武修館高校の生徒がそれぞれ 10 名ずつくらい参加する予定です。

★右に今年度の「統一学校説明会参加校一覧」を載せておきますから、事前学習や質問を考えたりする参考にしてください。

平成27年度　統一学校説明会参加校一覧

No.	学校・事業所	派遣	資料	No.	学校・事業所	派遣	資料
1	旭川医科大学	○		54	専修大学	○	
2	帯広畜産大学	○		55	玉川大学		○
3	北見工業大学	○		56	中央大学	○	
4	釧路公立大学	○		57	芝浦工業大学【新規】	○	
5	公立はこだて未来大学	○		58	千葉工業大学	○	
6	國學院大學北海道短期大学部	○		59	工学院大学	○	
7	札幌医科大学	○		60	産業能率大学【新規】	○	
8	札幌市立大学	○		61	東京家政大学	○	
9	千歳科学技術大学	○		62	東京工科大学		○
10	天使大学	○		63	東京農業大学	○	
11	名寄市立大学	○		64	東京理科大学	○	
12	藤女子大学	○		65	東洋大学	○	
13	北星学園大学	○		66	獨協大学	○	
14	北海学園大学	○		67	日本大学	○	
15	北海道医療大学	○		68	法政大学	○	
16	北海道教育大学釧路校	○		69	明治学院大学	○	
17	北海道教育大学旭川校	○		70	立教大学	○	
18	北海道教育大学札幌校	○		71	青山学院大学	○	
19	北海道教育大学函館校	○		72	北里大学		○
20	北海道教育大学岩見沢校【新規】	○		73	学習院大学		○
21	北海道大学（全体）	○		74	慶應義塾大学		○
22	北海道大学（農学部）		○	75	國學院大學		○
23	北海道大学（工学部）	○		76	国際基督教大学		○
24	北海道大学（水産学部）	○		77	上智大学		○
25	北海道大学（法学部）		○	78	成蹊大学		○
26	北海道大学（経済学部）		○	79	成城大学		○
27	北海道武蔵女子短期大学	○		80	津田塾大学	○	
28	北海道薬科大学	○		81	東京女子大学【新規】	○	
29	室蘭工業大学	○		82	日本女子大学		○
30	小樽商科大学	○		83	文教大学【新規】	○	
31	酪農学園大学	○		84	武蔵大学	○	
32	弘前大学	○		85	明治大学	○	
33	岩手大学	○		86	早稲田大学	○	
34	山形大学		○	87	南山大学	○	
35	秋田大学	○		88	関西学院大学		○
36	新潟大学		○	89	関西大学		○
37	国際教養大学	○		90	同志社大学		○
38	岩手県立大学		○	91	同志社女子大学		○
39	秋田県立大学		○	92	立命館大学	○	
40	宮城大学		○	93	日本工学院北海道専門学校	○	
41	筑波大学	○		94	北海道ハイテクノロジー専門学校	○	
42	都留文科大学	○		95	釧路市立高等看護学院	○	
43	信州大学【新規】		○	96	釧路労災看護専門学校	○	
44	千葉大学		○	97	自衛隊帯広地方連絡部釧路出張所	○	
45	埼玉大学		○	98	河合塾札幌校	○	
46	宇都宮大学【新規】		○	99	駿台予備学校札幌校	○	
47	茨城大学【新規】		○	100	代々木ゼミナール札幌校	○	
48	高崎経済大学		○	101	予備校クラズユニック	○	
49	電気通信大学【新規】		○	102	ベネッセコーポレーション北海道支社	○	
50	高知大学	○		103	リクルート	○	
51	桜美林大学		○	104	春予備	○	
52	神奈川大学	○		105	東京アカデミー札幌校	○	
53	駒澤大学	○		106	JSコーポレーション北海道支社	○	